



資料編

1 策定経過

開催日	審議内容等
平成 27 年 11 月 13 日	第 1 回地域福祉委員会 委嘱状交付 ①第 3 期計画策定の方針説明 ②市民アンケート・民生委員アンケートの実施
平成 28 年 2 月	地域福祉に関するアンケート調査実施 石巻市在住の 20 歳以上を対象 配布 2,000 件 回収 953 件 回収率 47.7%
	民生委員・児童委員アンケート調査実施 石巻市で活動している民生委員・児童委員を対象 配布 385 件 回収 293 件 回収率 76.1%
平成 28 年 4 月 15 日	第 2 回地域福祉委員会 ①計画策定に係るスケジュール ②市民アンケート・民生委員アンケートの結果について(報告) ③地域福祉計画第 2 期の進捗状況について
平成 28 年 8 月 3 日	第 3 回地域福祉委員会 ①市民アンケート・民生委員アンケートの結果について ②計画書素案(第 1 章～第 3 章)の提示 ③支え合い活動助成事業及び C S C の活動について
平成 28 年 11 月 4 日	第 4 回地域福祉委員会 ①計画書素案(第 1 章～第 5 章)の提示 ②関係機関・団体への事例調査進捗状況について
平成 29 年 1 月 20 日	第 5 回地域福祉委員会 ①計画書素案の最終協議 ②パブリックコメントの実施について
平成 29 年 2 月 15 日 ～ 平成 29 年 3 月 6 日	パブリックコメントの実施
平成 29 年 3 月 15 日	第 6 回地域福祉委員会 ①パブリックコメント結果報告 ②地域福祉計画(案)について

2 策定組織

○石巻市地域福祉委員会設置要綱

平成19年3月2日告示第55号

(設置)

第1条 社会福祉法（昭和26年法律第45号）第107条の規定に基づく石巻市地域福祉計画（以下「地域福祉計画」という。）の策定及び推進に当たり、広く市民の意見を聴取するため、石巻市地域福祉委員会（以下「委員会」という。）を設置する。

(所掌事務)

第2条 委員会は、次に掲げる事項について所掌する。

- (1) 地域福祉計画の策定に関すること。
- (2) 地域福祉計画の進捗状況の把握及び推進に関すること。
- (3) 地域福祉計画の個別計画に位置付けられる各種計画の進捗状況の把握及び推進に関すること。

(組織)

第3条 委員会は、委員15名以内をもって組織する。

2 委員は、次に掲げる者のうちから市長が委嘱する。

- (1) 地域住民の組織に所属する者
- (2) 学識経験を有する者
- (3) 福祉業務に携わる者
- (4) 各種福祉団体に関係する者
- (5) 関係行政機関の職員
- (6) 地域福祉に関心を有する者で一般公募によるもの
- (7) 前各号に掲げるもののほか、市長が必要と認めたる者

(任期)

第4条 委員の任期は2年とし、再任を妨げない。

2 委員が欠けた場合における補欠委員の任期は、前任者の残任期間とする。

(会長及び副会長)

第5条 委員会に会長及び副会長を置き、委員の互選により定める。

2 会長は、委員会を代表し、委員会の会務を総理する。

3 副会長は、会長を補佐し、会長に事故があるとき、又は会長が欠けたときは、その職務を代理する。

(会議)

第6条 委員会の会議（以下「会議」という。）は、会長が招集し、会長がその議長となる。

2 会長は、必要があると認めるときは、会議に委員以外の者の出席を求め、説明又は意見を聴くことができる。

(庶務)

第7条 委員会の庶務は、福祉部福祉総務課において処理する。

(その他)

第8条 この要綱に定めるもののほか、委員会の運営に関し必要な事項は、会長が別に定める。

附 則

(施行期日)

1 この告示は、平成19年4月1日から施行する。

(最初の委員の任期)

2 この告示の施行後最初に委嘱する委員の任期は、第4条第1項の規定にかかわらず、委嘱の日から平成21年3月31日までとする。

(最初の会議の招集)

3 委員が委嘱された後最初に招集すべき会議は、第6条第1項の規定にかかわらず市長が招集する。

附 則(平成21年5月20日告示第143号)抄

(施行期日)

1 この告示は、平成21年5月20日から施行する。

附 則(平成22年3月18日告示第47号)

この告示は、平成22年4月1日から施行する。

附 則(平成22年7月30日告示第172号)

この告示は、平成22年8月1日から施行する。

3 石巻市地域福祉委員会委員名簿

任期：平成27年11月1日～平成29年10月31日

◎：会長 ○：副会長

氏名	要綱該当	推薦機関・団体名	備考
阿部光彦	第1号	石巻市ボランティア連絡協議会	
吉田忠美	第1号	石巻市町内会連合会	
伊藤桂子	第1号	ものう夢ネットワーク	
◎佐藤利明	第2号	石巻専修大学	
木村寅吉	第3号	石巻市民生委員児童委員協議会	
千葉恵子	第3号	石巻市保健推進員	
阿部敏一	第3号	社会福祉法人東北福祉会	
大橋巳津子	第3号	社会福祉法人なかよし会	
馬場利一郎	第4号	石巻市身体障害者福祉協会	～H28.7.13
井上利枝	第4号	石巻市身体障害者福祉協会	H28.7.14～
○吉田祐二	第4号	社会福祉法人石巻市社会福祉協議会	～H28.3.31
○工藤雅弘	第4号	社会福祉法人石巻市社会福祉協議会	H28.4.1～
伊藤勝弘	第4号	社会福祉法人石巻市社会福祉協議会	
高橋正芳	第5号	宮城県東部保健福祉事務所	～H28.3.31
櫻井禎	第5号	宮城県東部保健福祉事務所	H28.4.1～
門馬優	第6号	公募委員	
田口雄太	第6号	公募委員	

第1号委員：地域住民の組織に所属する者

第2号委員：学識経験を有する者

第3号委員：福祉業務に携わる者

第4号委員：各種福祉団体に関係する者

第5号委員：関係行政機関の職員

第6号委員：地域福祉に関心を有する者で一般公募によるもの

4 用語解説

あ行

【一般就労】(P.66)

一般の企業等で雇用契約に基づいて就業したり、在宅就労すること。福祉サービス事業所等で就労する福祉的就労や、本格的な就労に向けた準備や訓練である中間就労と対比して用いられる。

【NPO法人】(P.47 P.61 P.71)

Non-Profit Organization の略であり、「民間非営利組織」と訳され、ボランティア活動等の社会貢献活動を行う、営利を目的としない団体の総称。「NPO 法人」とは、特定非営利活動促進法に基づき法人格を取得した「特定非営利活動法人」の一般的な総称を指す。

か行

【介護保険法】(P.5)

介護が必要になった者に対し、保健医療サービスや福祉サービスに関する給付を行うことを目的とした法律。社会保険方式により財源を保険料等で賄い、介護や支援を必要とする状態になった時に、申請・認定によりサービス提供が可能となり、現在、健康保険、国民健康保険、雇用保険、労働者災害補償保険に次ぐ5番目の社会保険として平成12年度より実施されている。

【キャップハンディ】(P.5 P.58)

「キャップハンディ」とは、「ハンディキャップ」(不利な条件)の前後を入れ替えてつくられた言葉で、「立場を入れ替えて考えよう」という気持ちがこめられた造語。

【権利擁護事業】(P.38 P.41)

自身の権利や援助のニーズを表明することの困難な高齢者や障害のある人等に代わって、援助者が代理としてその権利やニーズ獲得を行う事業を指す。権利擁護制度には、「成年後見制度」「日常生活自立支援事業」等がある。

さ行

【災害ボランティア】(P.36 P.47 P.54)

災害発生後に被災者の生活や自立を支援し、また行政や防災関係機関等が行なう応急対策を支援する、自発的に能力や労力、時間を提供する個人・団体を指す。有事の際は災害ボランティアセンターによって総合的な調整が行われ、募集・受け入れ・情報提供等関係団体との連絡調整活動を行っている。

【社会福祉法】(P.2 P.6)

社会福祉サービスの基礎をなす法律で、社会福祉の目的や理念、原理等を盛り込み、社会福祉事業の範囲や社会福祉の基礎構造に関する規定が定められている。

【小地域福祉活動】(P.6 P.53)

一般的に“住民の顔が見える”日常生活圏を基礎に行われる住民のさまざまな福祉活動の総称を指す。

【生活困窮者自立支援制度】(P.33 P.41 P.62 P.67)

経済的に困窮し、最低限度の生活を維持することができなくなるおそれのある人に対して、自立の促進を図るための措置を講ずることを定めた制度。

【生活支援コーディネーター（地域支え合い推進員）】(P.5 P.47)

高齢者の生活支援・介護予防サービスの体制整備を推進していくことを目的とし、地域において、生活支援・介護予防サービスの提供体制の構築に向けたコーディネート機能（主に資源開発やネットワーク構築の機能）を果たす者。

【生活習慣病】(P.69)

食事や不規則な生活等の生活習慣が発症原因に深く関与していると考えられている糖尿病や脳卒中、心臓病、脂質異常（高脂血症）、高血圧、肥満等の疾患の総称。

【成年後見制度】(P.58 P.63 P.65)

知的障害、精神障害、認知症等によって物事を判断する能力が十分でない人の権利を守る援護者（青年後見人等）を選ぶことにより、法律的に支援する制度。判断能力が不十分になる前に、将来に備えてあらかじめ契約により決めておく「任意後見制度」と、判断能力が不十分になってから家族等の申立てにより家庭裁判所が後見人を選任する「法定後見制度」があり、「後見」「保佐」「補助」の3種類に分かれる。

た行

【地域医療福祉セミナー】(P.60)

地域医療、地域福祉をめざす学生、社会人の方々に、地域の現状を知ってもらい、これからの地域医療・福祉について、ともに考えていくセミナーのこと。

【地域福祉コーディネーター（CSC）】(P.34 P.43 P.47)

地域において、要援護者に対する個別支援や住民活動のコーディネートを行う福祉の専門職。

【地域包括支援センター】(P.29 P.32 P.41 P.48 P.62)

平成 18 年 4 月 1 日から介護保険法の改正に伴い創設された機関で、地域住民の心身の健康維持や生活の安定、保健・福祉・医療の向上、財産管理、虐待防止等さまざまな課題に対して、地域における総合的なマネジメントを担い、課題解決に向けた取組を実践していく機関。

【地域防災計画】(P.54)

災害に対処するため、防災関係機関が行うべき事務または業務の大綱を定め、これを総合的かつ計画的に推進することにより、市域並びに市民の生命、身体及び財産を災害から保護し、被害を軽減することを目的とした計画のこと。

な行

【日常生活自立支援事業（まもりーぶ）】(P.65)

認知症高齢者、知的障害のある人、精神障害のある人等判断能力が不十分な人に対して、福祉サービスの利用手続きの援助や日常的な金銭管理等を行う社会福祉協議会を実施主体として実施されている事業。

【認知症高齢者】(P.32 P.42 P.46 P.65)

高齢期における脳の広範な器質的障害により、獲得されている知能が低下していく「認知症症状」を示している高齢者のことを指す。「アルツハイマー型認知症」や脳血管障害による「脳血管性認知症」「レビー小体型認知症」等の種類がある。

は行

【避難行動要支援者】(P.38 P.42 P.54 P.55 P.56)

災害等により避難が必要となった場合に、自力での避難が困難で、避難にあたって特に支援を要する人を指す。

【標準化死亡比】(P.43)

ある集団の死亡率を年齢構成比の異なる集団と比較するための指標で、集団について、実際の死亡数と期待（予測）される死亡（集団の年齢階層別の死亡率とその階層の人口をかけ合わせたものの総和）の比を指す。

【福祉避難所】(P.38 P.55)

災害時に特別な配慮を必要とする要支援者を対象とした、バリアフリー等の機能を備えた避難所のこと。

【ボランティアセンター】(P.47 P.58)

地区又は職場や学校においてボランティアに関する事務を行い、ボランティアの活性化を図る組織。市区町村単位で社会福祉協議会と連携して設置されることが多く、ボランティア情報の収集と発信、ボランティアコーディネート業務、ボランティアに関する教育・研修の場、ボランティアの情報交換の場として機能している。

ま行

【まちの保健室】(P.38)

生活の中で「気軽に」病気の予防や健康づくりに取り組めるよう、健康相談 や健康チェックができる場所のことです。

5 地域活動事例集

石巻市内では、現在約200団体が各地で小地域福祉活動（各種サロン活動）を行っております。この事例集では、いくつかの団体の活動内容等について紹介します。

〈小地域福祉活動を行っている方々の声〉

【 サロン活動を実施するメリット 】

- ・ 日常生活の悩みや地域の困りごと等を皆で話せる場となり、情報交換ができるようになった
- ・ ご近所付き合いが生まれ、家に閉じこもりがちな高齢者が笑顔になり、町内でのつながりが出来た
- ・ 地域内であいさつを交わす事が増え、町内全体が明るくなり、自分の住む街に愛着が生まれている
- ・ 子育て世代から高齢者まで幅広い世代で楽しめる機会ができ、参加者同士の助け合いが生まれた
- ・ 自分の得意な事、好きな事をみんなと共有することができ、誰かの役に立てる喜びがある
- ・ 男性が積極的に参加するきっかけになり、一人暮らしの人が楽しく過ごせる場所になっている
- ・ 地域の高齢者の見守りができるようになり、高齢者の生きがい作りの場にもなっている
- ・ 介護予防として心と体のリフレッシュができ、ストレスの発散、認知症の予防につながっている

【 サロン活動を実施するうえでの今後の課題 】

- ・ 参加者が固定しがちで、新しい人は入りづらいのかもしれない
- ・ 仕事をしている人が参加できないので、参加できるような時間での開催も検討したい
- ・ メンバーが高齢化しているため、若い世代が参加できる活動内容を考えて行く必要がある
- ・ 長く活動継続していくため、担い手の協力体制強化や次世代の後継者の育成が必要
- ・ 男性の参加者が少ないので、今後声掛けを行っていく
- ・ 外出のしづらさを抱えた人も気軽に参加できるような場がもっと増えてほしい
- ・ 送迎も必要だが、体のことを考えるとなるべく歩ける範囲で歩いてほしい
- ・ 参加していない地域の方が気になるので、来ていない方の心を理解する必要もある
- ・ 地区会を巻き込んでの運営を行い、皆の協力を得ながら取り組んでいくことが必要

地域福祉活動を推進するためには、地域の結びつきを強め、地域が一体となって取り組むことが大切です。そして、日常生活の中でも困りごと等を気軽に相談できる環境を整え、有事の際には住民同士が支え合えることが重要になります。

そのためには、関係機関が相互に連携し、情報を共有しながら地域福祉活動に取り組む必要があります。小地域福祉活動を実施するうえでのメリットや今後の課題等を踏まえ、小地域福祉活動を地域に定着させ、継続的に活動していくことが今後重要になります。

【小地域福祉活動（各種サロン活動）定着までの流れ】

サロン活動をやってみたい！

- ・地域住民同士の交流の場が生まれることで、「顔が見える関係」の実現
 - ・地域において孤立しがちな住民の生きがいを見つける
 - ・地域の課題や資源の発見・再確認につながり、地域コミュニティの活性化へ
 - ・地域課題を見つけ、地域をよくするために課題解決の取組を話し合う
(例；地域の一人暮らし高齢者が心配 → 高齢者の見守り活動をしましょう
身体を動かす機会が少ない → 健康体操を定期的にしましょう
はじめての子育てに不安がある → 気軽に話せる仲間づくりをしましょう)
- ・・・具体的に何からはじめればいいのか？

① サロン団体の立ち上げ

- ・地域のさまざまな人へ相談し、仲間を集める
- ・市や社会福祉協議会等の関係機関と連携する
- ・参加者同士でサロン開催の意義を確認する
- ・具体的な活動内容を決める
(会場、開催頻度、対象者、参加費等)

② サロン活動を始める

- ・最初から頑張りすぎず、自分たちができることから始める
- ・参加者が楽しく継続して活動できるよう、定期的に活動内容を見直す

③ 活動を定着させるには

- ・役割分担を行い、参加者みんなで協力し合うこと
- ・活動しやすい人数からはじめ、活動内容に応じて参加者を集める
- ・月1回、月2回、週1回等定期的な開催を実現する
- ・サロン活動に必要な経費の見直し定期的に行い、補助金の申請や参加者負担等を検討する

関係機関のサロンへの関わり

- ・継続的な活動を実現するための支援
(利用できる補助金等の情報提供、サロン主催者同士の情報交換の場の提供)
- ・サロン団体が抱える課題の発見・対応策の検討
(サロン内での役割分担を明確にする、地域住民に広く周知し参加者を募る)
- ・各サロン活動団体の活動内容を把握し、地域資源として活用する

ひまわりサロン

石巻市 石巻地区

サロン種別	複合型サロン
サロン開設年月日	平成28年7月10日
開催日及び開催頻度	月1回（毎月第2水曜）
開催場所	中央第二復興住宅 3F集会室
1回の参加人数	平均10人
参加費等	無料



活動内容

★誰でも参加できる形のお茶っこサロンです。お茶を飲みながら、趣味の話、日常のちょっとした話をして楽しい時間を過ごしています。

★また、参加者の中で、住宅での生活のちょっとした気になることや、住民同士の交流の場づくりについても話し合いがされています。

対象者など

中央第二復興住宅の住民の方はもちろん、地域の方の参加もOK！

年齢・性別問いません☆

サロンの魅力ポイント

- ・復興住宅内の有志の住民によって立ち上げられた生活支援グループ「中央第二ひまわり会」が開催しているサロンです。住民同士の交流と、顔の見える関係づくりを目的に実施されています。
- ・サロンやこの復興住宅を地域に向けて開かれた場所にするため、広く参加を募っています。サロン参加者や住宅の住民で声をかけあって、地域のイベントと一緒に外向くこともあります。
- ・サロンの運営に若い人も関わっており、高齢の方たちも「若い人たちの応援をしたい」という気持ちでサロンの運営に主体的に関わっています。「みんなでゆったりのおんびり…それぞれのペースで楽しめるサロン」「一人では生きられないもの。サロンに集まってお話を聞くだけで楽しい」

にこにこ会

石巻市 住吉地区

サロン種別	複合型サロン
サロン開設年月日	平成7年5月
開催日及び開催頻度	年間5回
開催場所	駅前北通り 新町分館
1回の参加人数	約40名
参加費等	300円



活動内容

【体の安心】

- ・ふれあいソングの歌唱 ・健康体操
- ・スタッフによるパフォーマンスの披露

【心の安心】

- ・お茶を飲みながらおしゃべりタイム
- ・楽しい昼食会

【生活の安心】

- ・健康、福祉、まちづくりに関する講話

対象者など

町内の方ならどなたでも。
復興住宅にお住まいの皆さんにも積極的に参加を呼びかけています。

サロンの 魅力ポイント

- ・新中里親和会のふるさと福祉部が主催しているサロンです。かつて新興住宅地だったこの地域において、住民同士の交流を通して、みんながにこにこ笑顔で、楽しく地域で生活できるようと始められたサロンです。
- ・にこにこ会では「健康長寿日本一」をめざし、参加者同士の交流と親睦を図ることを大切に、楽しく大きな笑い声の中に集っています。軽い運動や体操教室、健康や福祉についての勉強会も実施し、参加者の「体の安心」「心の安心」「生活の安心」の実現を図ります。
- ・震災後町内に復興住宅が完成し、新たに町内の住民となられた方も多くいます。今後にもにこにこ会は地域住民との交流をこれまで以上に大事に取り組んでいきます。

日和なごみ会

石巻市 門脇地区

サロン種別	複合型サロン
サロン開設年月日	平成24年6月16日
開催日及び開催頻度	第3金曜日 月1回 (10時~12時)
開催場所	ブレーメン会館
1回の参加人数	平均10人
参加費等	月会費500円



活動内容

- ・簡単な体操
 - ・高校生との交流会
 - ・講話とお茶会
 - ・音楽鑑賞
 - ・マッサージ
 - ・折り紙作成
 - ・日帰り旅行
 - ・「お誘いのたより」作成・配布
- ※1月・8月はお休みですが、臨時にイベント有り。

対象者など

日和が丘4丁目近辺の住人が中心

サロンの 魅力ポイント

- ・自宅に閉じこもりがちな、地域の高齢女性（60代から90代）を中心に月1回「顔を合わせる機会」を大事にし、自分たちで企画を考え和やかに活動しています。
- ・地域の伝統料理「おくずかけ」「桜ごはん」を食べながらの高校生との交流会では、戦争中の話・家族の話などいろいろな話をして笑いあえない世代間交流ができました。

えがお

石巻市 湊地区

サロン種別	複合型サロン
サロン開設年月日	平成24年7月10日
開催日及び開催頻度	毎月第二火曜日 (10時~13時)
開催場所	鹿妻南
1回の参加人数	平均15人
参加費等	200円



活動内容

- フラワーアレンジメント
- 苔玉作り
- 籠づくり
- 土づくり
- 寄せ植え
- 健康体操（軽運動、ふまねっと等）
- 折り紙
- 町内活動の準備
- 勉強会

対象者など

◎鹿妻第3町内会住民

サロンの 魅力ポイント

- 上は90代から下は50代まで仲良く、お客さんはいない！みんなが主役！
- 自主性がある！自分たちのやりたいことを出し合い、みんなでやる！
- 高齢者の見守りにつながっている

かえでグループ

石巻市 山下地区

サロン種別	高齢者サロン
サロン開設年月日	平成16年10月1日
開催日及び開催頻度	月1回
開催場所	貞山会館
1回の参加人数	25名程
参加費等	500円（お弁当代含）



活動内容

- ・自己紹介による顔の見えるつながりづくり
- ・歌、リズム体操、みんなでゲーム
- ・脳トレーニング
- ・季節の行事を楽しむ
- ・勉強会（認知症、防犯等）
- ・みんなでお茶のみおしゃべり
- ・移動サロン（みんなで遠出してサロン）

対象者など

主に町内の高齢者

（他町内の方もオーケーです）

サロンの 魅力ポイント

- ・10年以上の歴史と経験があります。誰かだけが中心ではなく皆でやりたい事を決めて皆で楽しむことを大切にされていて気軽に笑い合えます！ワキアイアイ
- ・サロンの中でも独りぼっちをつくらない工夫をしています。（席のくじ引きなど）
- ・メンバーの困ったことは一緒に悩み、受け入れてサポートしたい。（ゴミ出しなどの生活支援）
- ・仲間同士で相談できる雰囲気が一番！
- ・アソビリテーションの思いもしっかり引き継いでいます。
- ・町内会や民生委員さんからも支えてもらっています。

貞山町内にはかえでグループ以外にもたくさんの集まりがあるので自分に合った居場所を見つけることができます。

ふれあいサロン四季の会

石巻市 蛇田地区

サロン種別	高齢者サロン
サロン開設年月日	平成28年2月1日
開催日及び開催頻度	月2回第2、4木曜日
開催場所	代表者宅（空店舗）他
1回の参加人数	10～15人
参加費等	無料



活動内容

- ・第2木曜日は、代表者の空き店舗（元肉屋）を利用したお茶っこサロンを開催。誰でも楽しく参加できる住民の憩いの場となっています。
- ・第4木曜日は、地区の集会所を利用した健康サロンを開催。体への負担が少ない軽運動を行っています。

対象者など

原則、谷地第3地区に暮らす65歳以上の住民の方々

サロンの魅力ポイント

- ・笑顔が絶えない楽しい集いの場であること。
- ・閉じこもりがちな住民に参加への声掛けを行うことで、地域の見守りにつながること。
- ・民生委員も参加していることで、地域の現状や困りごとを情報共有できること。

グループたかやしき（上第1） 石巻市 蛇田地区

サロン種別	高齢者サロン
サロン開設年月日	平成9年9月1日
開催日及び開催頻度	毎月第3木曜日 (10時~12時)
開催場所	上第1会館
1回の参加人数	平均25人
参加費等	毎月200円



活動内容

- ・介護予防を目的とした軽運動や唄、昼食会、お茶っこなど。
 - ・季節の行事（花見、敬老会、クリスマス会、ひなまつりなど）
 - ・出前講座（介護のこと、交通安全など）
 - ・血圧測定、健康相談（看護師資格のある会員が対応）
- ※季節感を大切に、みんなが楽しめる、みんなが参加できる、“笑いが一番の介護予防”をモットーに活動しています。

対象者など

原則、上第1町内会に暮らす65歳以上の住民の方々

サロンの魅力ポイント

- ・安心できる所で身近な人と会える、そして新しい出会いもあるところ。
 - ・世間話しをとおして参加者同士の地域の情報、ご近所情報の共有ができるところ。
- 【わたしたちのおすすめ!】**
- ・町内会の見守り活動（月1回70歳以上を訪問）にあわせ、サロンのお知らせをしています。
 - ・町内会の役員、民生委員、福祉協力員など皆でサロンを手作り、サロン終了後には、民生委員を囲み、地域に暮らす高齢者などの近況を共有、日頃の見守りにつなげています。

ガザコの会

石巻市 荻浜地区

サロン種別	複合型サロン
サロン開設年月日	平成26年4月1日
開催日及び開催頻度	月2回不定期 (10時～14時)
開催場所	牧浜仮設住宅談話室
1回の参加人数	平均8人
参加費等	無料(食べ物持ち寄り)



活動内容

- ・カラオケ
- ・健康や料理についての談話
- ・ノルディックウォーキングや体操など
- ・地域の困りごと相談

対象者など

- ・牧浜地区・竹浜地区の住民
男女問わず誰でも参加できる。

サロンの 魅力ポイント

- ・参加者のまとまりがあり、みんなで楽しく活動している。
- ・地域の困りごとや気になることなどを共有する場になっている。
- ・大きな声を出して歌い、笑うことで元気になる。

垂水町サロン会

石巻市 渡波地区

サロン種別	複合型サロン
サロン開設年月日	平成27年4月27日
開催日及び開催頻度	毎月最終月曜日 (10時~12時)
開催場所	代表自宅
1回の参加人数	平均10人
参加費等	1回100円



活動内容

毎回プログラムは特に決めず、代表の方やスタッフ手作りのおかずを食べながら、夫婦円満の秘訣や昔の思い出話など、気の向くままに会話を楽しんでいます。

対象者など

主に、渡波地区垂水町に住む独居高齢者や日中一人で過ごしている方を対象としていますが、参加したい方ならどなたでも受け入れしています。

サロンの 魅力ポイント

- 代表の独居高齢女性からの「夫が亡くなり一人になり寂しい。近所の同じような思いをしている人たちと集いたい」との声から、その方の自宅を会場にしたサロンが立ち上がりました。
- 大人数のサロンが苦手な交流が少ない方、外出のしづらさがあり会館等でのサロンに参加できていない方の受け皿となり、気兼ねなく楽しく過ごせる居場所づくりが行われています。
- 少人数の顔の見える関係を継続してきたことで、県外に引っ越してしまう方がいたときには涙して別れを惜しんだなど、サロンを通じて参加者同士のつながりが強くなっています。

美園なかよし会

石巻市 稲井地区

サロン種別	複合型サロン
サロン開設年月日	平成28年4月1日
開催日及び開催頻度	月2回 (13時30分～15時30分)
開催場所	ブティカフェ・ミト
1回の参加人数	平均10人
参加費等	材料費として 500円程度



活動内容

- 【ものづくり】 先生：ものづくりの得意な住民さん
・パッチワーク、吊るし雛、季節の人形 など
- 【料理教室】 先生：元調理師の住民さん
・お手軽料理、栄養管理料理 など
- 【運動教室】 先生：ダンベルが出来る住民さん
・玄米ダンベル、簡単体操 など

◎住民先生方式で内容は随時決定しています。

対象者など

- ・美園地区にお住まいの方を対象としています。
- ・開催日については、町内会新聞（回覧）で案内しています。

サロンの魅力ポイント

- ・美園町内会は、震災後の27年4月に町内会が設立された新しい街です。その中「どんな人が住んでいるのか分からなくて不安・・・」「知り合いを作りたい！」そんな声や思いから“美園なかよし会”のサロンが立ち上がりました。
- ・現在町内会には、集会所がありませんが“地域のカフェ”を集会所として活動してします。誰でも気軽に集まれる場所は魅力のひとつです。
- ・さまざまな特技を持った方が「住民先生」となり楽しみの共有ができるサロンです。
- ・町内会がバックアップしてくれているので、地域の話題や生活の中の疑問を町内会とも共有できます。

まじゃらいん

石巻市 釜・大街道地区

サロン種別	複合型サロン
サロン開設年月日	平成26年4月6日
開催日及び開催頻度	毎週水曜日 (10時~15時)
開催場所	まじゃらいん
1回の参加人数	平均15人
参加費等	無料



活動内容

- ・手芸全般
(布ぞうり、編み物、バック、つるしかざり、小物など)
- ・おでかけ会、お茶会、昼食会

今後、作品展を実施予定

対象者など

誰でも歓迎

サロンの 魅力ポイント

- ・震災後、集まることの楽しさと大切さを感じたことが立ち上げのきっかけになっています。
- ・手も動かすけど、口も動かす、笑顔と笑いがたえないメンバーで、それぞれが好きな手仕事に取り組んでいます。
- ・「毎週、みんなに会うことができる。」まじゃらいんの魅力です。

一步の会

石巻市 河北地区

サロン種別	高齢者サロン
サロン開設年月日	平成26年4月1日
開催日及び開催頻度	第1・3月曜日 (13時半～15時)
開催場所	横川公民館
1回の参加人数	平均15人
参加費等	無料



活動内容

- 心と身体の健康を目的に活動
- ボランティア団体のおたからサポーターに毎回来てもらい、転倒予防体操、軽体操、脳トシ、認知症予防体操を行っている
- 飲み食いなしの水分補給のみ
- 3月に納会として会食会(500円負担)を行う
- 参加者は月2回の開催を楽しみにしている

対象者など

横川地区住民、年齢制限なし
参加者：65歳～90歳代

サロンの 魅力ポイント

- 運動しながら笑いの絶えない楽しい集まり。
- 体操の合間におしゃべりしてコミュニケーションや情報交換が自然と行われている。
- 横川で唯一のサロン、ここ来ると心も身体も若返ります。

あさひの里

石巻市 雄勝地区

サロン種別	複合型サロン
サロン開設年月日	平成27年11月25日
開催日及び開催頻度	毎月第2, 4水曜日 (13時~15時)
開催場所	大須集会所
1回の参加人数	平均30人
参加費等	1回100円



活動内容

お茶っこ
体操
健康講座
紙芝居
勉強会
季節行事
(敬老会 クリスマス会 新年会)
映画鑑賞
地区の小学生との交流

対象者など

どなたでもOK

サロンの 魅力ポイント

- ・家に居ても一人暮らしだから皆に会えるのが楽しみ。
- ・体操や、会話で声を出すことが認知症の予防にもなる。
- ・普段、顔を合わす機会が少ないが、ここにきて話したり笑ったり顔を見たりすることが楽しい。
- ・サロンにきて久しぶりに会えた方もいた。同じ地区でも少し離れているとなかなか顔を合わす機会が少ないから、この日を楽しみにしている。

かしま会

石巻市 河南地区

サロン種別	高齢者サロン
サロン開設年月日	平成28年1月20日
開催日及び開催頻度	毎月第3水曜日 (9時半～11時半)
開催場所	広瀬農業担い手 センター
1回の参加人数	平均30人
参加費等	無料



活動内容

- ・軽運動 ・誕生会
- ・DVD鑑賞 ・カラオケ大会
- ・食事会 ・外出企画
- ・勉強会 ・出前講座
- ・小学生との世代間交流
- ・クリスマス会

年間スケジュールは立ててありますが、参加者に合わせ臨機応変に毎月楽しく活動しています。

対象者など

75歳以上の方

サロンの 魅力ポイント

- ・地区会が中心となり立ち上がったサロンです。月1回の活動ですが、毎回参加者の方が30名ちかく来る程、楽しみの場となっています。地区内の仮設住宅にお住まいの方々へも声掛けを行うなど、地域に開けたサロン活動を実施するとともに、「出来ることは出来るだけ自分達で行い、出来ない部分をお世話していただく。」を基本に、参加者が協力し合いながら会を運営し、盛り立てています。また、地区会でやっている事もあり、対象者以外の方々からも協力が得られ、サロンをきっかけに地域内での支え合いが身近なものになってきています。

神取ロコモン会

石巻市 桃生地区

サロン種別	複合型サロン
サロン開設年月日	平成27年4月15日
開催日及び開催頻度	第2・第4水曜日
開催場所	神取いきいき交流センター
1回の参加人数	14人
参加費等	月500円



活動内容

- ・物づくり（桃生町文化祭出展）
- ・健康体操（ロコモ体操、おたから体操など）
- ・コミュニケーション麻雀
- ・地区の夏祭りの出し物の練習会
- ・子ども会との交流会（神取下子ども食堂）
- ・地区の高齢者を対象としたおたのしみ会
- ・認知症サポーター養成講座

対象者など

- ・普段の活動は神取下地区の50代以上の主婦層を対象として活動
- ・企画によって高齢者、小学生などの地区住民を対象に活動

サロンの魅力ポイント

- ・隣近所でもなかなか顔を合わす機会がなく、定期的にみんなで集まれる機会がほしいという思いからこの会が立ち上がりました。みんなからの「あれがしたい、これがしたい」という声を元に、年間の活動計画を立てて活動しています。
- ・活動はもちろんのこと、集まっておしゃべりすることもみんなの楽しみ。同年代のコミュニケーションが取れて、情報交換や新たな地域交流の場にもなっています。
- ・それぞれが自分の時間を過ごすことで前向きになれることもこのサロンの魅力です。

楽遊会

石巻市 北上地区

サロン種別	複合型サロン
サロン開設年月日	平成28年8月1日
開催日及び開催頻度	毎週日曜 (10時～12時)
開催場所	長泉寺駐車場 長尾生活改善センター
1回の参加人数	平均10人
参加費等	月100円



活動内容

ペタンク
ラジオ体操
お茶会
踊り
環境美化活動

対象者など

どなたでも

サロンの 魅力ポイント

- みんなで集まり、おしゃべりしながらコミュニケーションをとることが楽しい。
- ペタンクや体操をすることで、体の健康維持、認知症予防、老化防止につながる。
- 地区には踊りをする方が多いので、この会で練習しながら、いろいろなところで活動していきたい。
- 前進あるのみ！で頑張っている。

網地お茶っこ会

石巻市 牡鹿地区

サロン種別	高齢者サロン
サロン開設年月日	平成28年4月1日
開催日及び開催頻度	毎月1回不定期 (9時~14時)
開催場所	網地生活センター
1回の参加人数	平均15人
参加費等	200円



活動内容

- ・講師の先生を呼んでの介護予防体操や料理教室
- ・参加者によるプロ顔負けの歌や踊り
- ・手作りの料理やお菓子を食べながら、楽しくおしゃべり。

対象者など

- ・網地地区の住民
現在60歳~90歳までが参加。

サロンの 魅力ポイント

- ・みんな仲良く、声をかけると地域みんなで協力して集まる。
- ・参加者がこの日を楽しみにしている場になっている。
- ・年齢やスタッフ・参加者関係なく被り物や衣装などを着用、面白おかしく歌や踊りをする。
- ・送迎を地域の男性陣が手伝ってくれている。

6 地区ごとの状況（地区カルテ）

（参 考）地区カルテのみかた

①地区内の人口・世帯数（住民基本台帳）		③地区の市民意識（アンケート調査）											
総人口	21,691 人	<p>近所付き合いがある 88.3</p> <p>助け合う気風がある 43.8</p> <p>災害時にも助け合えると思う 61.4</p> <p>ボランティア経験がある 30.6</p> <p>住民同士の協力は必要だと思う 60.6</p> <p>地域に住む一員として、できる範囲で支援したい 62.8</p> <p>○市全体 ■蛇田地区 (N=137)</p>											
幼児期（0～4歳）	798 人												
学童期（5～14歳）	2,073 人												
青年期（15～24歳）	1,985 人												
壮年期（25～44歳）	5,251 人												
中年期（45～64歳）	5,485 人												
高齢期（65歳以上）	6,099 人												
前期高齢者（65～74歳）	3,155 人												
後期高齢者（75歳以上）	2,944 人												
世帯数	9,100 戸			<table border="1"> <tr> <td>介護保険施設・事業所</td> <td>30 箇所</td> </tr> <tr> <td>障害者施設・事業所</td> <td>39 箇所</td> </tr> <tr> <td>公民館・集会所</td> <td>26 箇所</td> </tr> <tr> <td>仮設住宅入居戸数</td> <td>194 戸</td> </tr> <tr> <td>復興公営住宅整備戸数</td> <td>1,187 戸</td> </tr> </table>		介護保険施設・事業所	30 箇所	障害者施設・事業所	39 箇所	公民館・集会所	26 箇所	仮設住宅入居戸数	194 戸
介護保険施設・事業所	30 箇所												
障害者施設・事業所	39 箇所												
公民館・集会所	26 箇所												
仮設住宅入居戸数	194 戸												
復興公営住宅整備戸数	1,187 戸												
平成 28 年 3 月末現在													
②地区内の主な施設													
病院・一般診療所	18 箇所												
歯科医院	13 箇所												
公立保育所（園）	2 箇所												
私立保育所（園）	6 箇所												
幼稚園	3 箇所												
放課後児童クラブ	7 箇所												
児童館・子育て支援センター	1 箇所												
保健福祉施設	-												

アンケート調査での支え合いに関する項目の地区別集計値

- A** 近所付き合い（親密に付き合っている、立ち話をする程度、挨拶する程度、の計）
- B** 住民同士の協力（必要だと思う、の割合）
- C** 地域での支援意識（すすんでほしい、内容にもよるが、できる範囲でほしい、の計）
- D** ボランティアへの関心（現在活動している、以前活動していた、の計）
- E** 災害時の助け合い（支えあいや助けあうことについて特に不安はない、いざという時は支えあったり助けあえると感じている、の計）
- F** 助け合う気風（全体的にあると思う、部分的にあると思う、の計）

※病院・一般診療所

 歯科医院

 公立保育所（園）

 私立保育所（園）

 幼稚園

 放課後児童クラブ

 児童館・子育て支援センター

 保健福祉施設

 介護保険施設・事業所

 障害者施設・事業所

 公民館・集会所

 仮設住宅入居戸数

 復興公営住宅整備戸数

資料：宮城県医療機関名簿（平成 28 年 10 月 1 日現在）

資料：宮城県医療機関名簿（平成 28 年 10 月 1 日現在）

資料：市統計書市立保育所一覧（平成 27 年 4 月 1 日現在 休止中含む）

資料：市統計書民間保育所一覧（平成 27 年 4 月 1 日現在）

資料：石巻市（平成 28 年 2 月 2 日現在 休止中含む）

資料：石巻市（平成 28 年 7 月 7 日現在）

資料：県児童館一覧（平成 28 年 10 月 6 日現在）石巻市（平成 29 年 1 月 5 日現在）

資料：石巻市（保健センター、母子健康センター、老人福祉センター等を計上）

資料：介護サービス事業所・施設一覧（平成 28 年 3 月 31 日現在）

資料：石巻地域の障害福祉サービス等事業所（平成 28 年 2 月 23 日現在）

資料：石巻市（公民館、コミュニティセンター、地区集会所、老人憩いの家等を計上）

資料：仮設住宅一覧（平成 29 年 1 月 1 日現在）

資料：石巻市の主な復興事業のスケジュール（平成 29 年 10 月 31 日現在）

(1) 蛇田地区

①地区内の人口・世帯数（住民基本台帳）		③地区の市民意識（アンケート調査）	
総人口	21,691 人	<p>近所付き合いがある 88.3</p> <p>助け合う気風がある 43.8</p> <p>災害時にも助け合えると思う 61.4</p> <p>ボランティア経験がある 30.6</p> <p>住民同士の協力は必要だと思う 60.6</p> <p>地域に住む一員として、できる範囲で支援したい 62.8</p> <p>○市全体 ■蛇田地区(N=137)</p>	
幼児期（0～4歳）	798 人		
学童期（5～14歳）	2,073 人		
青年期（15～24歳）	1,985 人		
壮年期（25～44歳）	5,251 人		
中年期（45～64歳）	5,485 人		
高齢期（65歳以上）	6,099 人		
前期高齢者（65～74歳）	3,155 人		
後期高齢者（75歳以上）	2,944 人		
世帯数	9,100 戸		
平成 28 年 3 月末現在		介護保険施設・事業所	30 箇所
②地区内の主な施設		障害者施設・事業所	39 箇所
病院・一般診療所	18 箇所	公民館・集会所	26 箇所
歯科医院	13 箇所	仮設住宅入居戸数	194 戸
公立保育所（園）	2 箇所	復興公営住宅整備戸数	1,187 戸
私立保育所（園）	6 箇所		
幼稚園	3 箇所		
放課後児童クラブ	7 箇所		
児童館・子育て支援センター	1 箇所		
保健福祉施設	-		

(2) 湊・渡波地区

①地区内の人口・世帯数（住民基本台帳）		③地区の市民意識（アンケート調査）	
総人口	14,687 人	<p>近所付き合いがある 89.4</p> <p>助け合う気風がある 55.3</p> <p>災害時にも助け合えると思う 68.1</p> <p>ボランティア経験がある 31.8</p> <p>住民同士の協力は必要だと思う 58.3</p> <p>地域に住む一員として、できる範囲で支援したい 58.4</p> <p>○市全体 ■湊・渡波地区(N=132)</p>	
幼児期（0～4歳）	515 人		
学童期（5～14歳）	1,201 人		
青年期（15～24歳）	1,487 人		
壮年期（25～44歳）	3,257 人		
中年期（45～64歳）	3,933 人		
高齢期（65歳以上）	4,294 人		
前期高齢者（65～74歳）	2,188 人		
後期高齢者（75歳以上）	2,106 人		
世帯数	10,090 戸		
平成 28 年 3 月末現在		障害者施設・事業所	7 箇所
②地区内の主な施設		公民館・集会所	35 箇所
病院・一般診療所	6 箇所	仮設住宅入居戸数	118 戸
歯科医院	5 箇所	復興公営住宅整備戸数	1,019 戸
公立保育所（園）	3 箇所		
私立保育所（園）	1 箇所		
幼稚園	3 箇所		
放課後児童クラブ	7 箇所		
児童館・子育て支援センター	1 箇所		
保健福祉施設	2 箇所		

(3) 稲井地区

①地区内の人口・世帯数（住民基本台帳）		③地区の市民意識（アンケート調査）	
総人口	7,680人	<p>近所付き合いがある 87.5</p> <p>助け合う気風がある 57.5</p> <p>災害時にも助け合えると思う 72.5</p> <p>ボランティア経験がある 32.5</p> <p>住民同士の協力は必要だと思う 75.0</p> <p>地域に住む一員として、できる範囲で支援したい 72.5</p> <p>○市全体 ■稲井地区(N=40)</p>	
幼児期（0～4歳）	317人		
学童期（5～14歳）	637人		
青年期（15～24歳）	769人		
壮年期（25～44歳）	1,811人		
中年期（45～64歳）	2,095人		
高齢期（65歳以上）	2,051人		
前期高齢者（65～74歳）	939人		
後期高齢者（75歳以上）	1,112人		
世帯数	2,880戸		
平成28年3月末現在		障害者施設・事業所	9か所
②地区内の主な施設		公民館・集会所	20か所
病院・一般診療所	2か所	仮設住宅入居戸数	685戸
歯科医院	-	復興公営住宅整備戸数	-
公立保育所（園）	1か所		
私立保育所（園）	-		
幼稚園	1か所		
放課後児童クラブ	3か所		
児童館・子育て支援センター	-		
保健福祉施設	-		

(4) 荻浜地区

①地区内の人口・世帯数（住民基本台帳）		③地区の市民意識（アンケート調査）	
総人口	541人	<p>近所付き合いがある 100.0</p> <p>助け合う気風がある 75.0</p> <p>災害時にも助け合えると思う 75.0</p> <p>ボランティア経験がある 37.5</p> <p>住民同士の協力は必要だと思う 75.0</p> <p>地域に住む一員として、できる範囲で支援したい 62.5</p> <p>○市全体 ■荻浜地区(N=8)</p>	
幼児期（0～4歳）	7人		
学童期（5～14歳）	39人		
青年期（15～24歳）	39人		
壮年期（25～44歳）	86人		
中年期（45～64歳）	149人		
高齢期（65歳以上）	221人		
前期高齢者（65～74歳）	93人		
後期高齢者（75歳以上）	128人		
世帯数	214戸		
平成28年3月末現在		障害者施設・事業所	-
②地区内の主な施設		公民館・集会所	11か所
病院・一般診療所	-	仮設住宅入居戸数	33戸
歯科医院	-	復興公営住宅整備戸数	27戸
公立保育所（園）	1か所		
私立保育所（園）	-		
幼稚園	-		
放課後児童クラブ	-		
児童館・子育て支援センター	-		
保健福祉施設	-		

(5) その他の石巻地区（1～4以外の石巻地区）

①地区内の人口・世帯数（住民基本台帳）		③地区の市民意識（アンケート調査）	
総人口	57,912人	<p>近所付き合いがある 89.2</p> <p>助け合う気風がある 49.0</p> <p>災害時にも助け合えると思う 65.4</p> <p>ボランティア経験がある 30.8</p> <p>住民同士の協力は必要だと思う 66.3</p> <p>地域に住む一員として、できる範囲で支援したい 71.1</p> <p>○市全体 ■その他の石巻地区(N=335)</p>	
幼児期（0～4歳）	1,986人		
学童期（5～14歳）	4,489人		
青年期（15～24歳）	5,724人		
壮年期（25～44歳）	13,466人		
中年期（45～64歳）	15,240人		
高齢期（65歳以上）	17,007人		
前期高齢者（65～74歳）	8,557人		
後期高齢者（75歳以上）	8,450人		
世帯数	21,926戸		
平成28年3月末現在		障害者施設・事業所	51か所
②地区内の主な施設		公民館・集会所	48か所
病院・一般診療所	52か所	仮設住宅入居戸数	262戸
歯科医院	36か所	復興公営住宅整備戸数	1,483戸
公立保育所（園）	4か所		
私立保育所（園）	5か所		
幼稚園	5か所		
放課後児童クラブ	14か所		
児童館・子育て支援センター	3か所		
保健福祉施設	2か所		

(6) 河北地区

①地区内の人口・世帯数（住民基本台帳）		③地区の市民意識（アンケート調査）	
総人口	11,055人	<p>近所付き合いがある 94.3</p> <p>助け合う気風がある 74.3</p> <p>災害時にも助け合えると思う 77.1</p> <p>ボランティア経験がある 54.3</p> <p>住民同士の協力は必要だと思う 82.9</p> <p>地域に住む一員として、できる範囲で支援したい 70.0</p> <p>○市全体 ■河北地区(N=70)</p>	
幼児期（0～4歳）	348人		
学童期（5～14歳）	792人		
青年期（15～24歳）	936人		
壮年期（25～44歳）	2,137人		
中年期（45～64歳）	3,096人		
高齢期（65歳以上）	3,746人		
前期高齢者（65～74歳）	1,634人		
後期高齢者（75歳以上）	2,112人		
世帯数	3,827戸		
平成28年3月末現在		障害者施設・事業所	8か所
②地区内の主な施設		公民館・集会所	40か所
病院・一般診療所	4か所	仮設住宅入居戸数	415戸
歯科医院	3か所	復興公営住宅整備戸数	270戸
公立保育所（園）	4か所		
私立保育所（園）	-		
幼稚園	1か所		
放課後児童クラブ	2か所		
児童館・子育て支援センター	1か所		
保健福祉施設	1か所		

(7) 雄勝地区

①地区内の人口・世帯数（住民基本台帳）		③地区の市民意識（アンケート調査）											
総人口	1,931 人	<p>近所付き合いがある 100.0</p> <p>助け合う気風がある 63.7</p> <p>ボランティア経験がある 45.5</p> <p>災害時にも助け合えると思う 90.9</p> <p>住民同士の協力は必要だと思う 72.7</p> <p>地域に住む一員として、できる範囲で支援したい 81.8</p> <p>○市全体 ■雄勝地区 (N=11)</p>											
幼児期（0～4歳）	24 人												
学童期（5～14歳）	64 人												
青年期（15～24歳）	130 人												
壮年期（25～44歳）	208 人												
中年期（45～64歳）	568 人												
高齢期（65歳以上）	937 人												
前期高齢者（65～74歳）	370 人												
後期高齢者（75歳以上）	567 人												
世帯数	902 戸			<table border="1"> <tr> <td>介護保険施設・事業所</td> <td>4 箇所</td> </tr> <tr> <td>障害者施設・事業所</td> <td>4 箇所</td> </tr> <tr> <td>公民館・集会所</td> <td>13 箇所</td> </tr> <tr> <td>仮設住宅入居戸数</td> <td>57 戸</td> </tr> <tr> <td>復興公営住宅整備戸数</td> <td>93 戸</td> </tr> </table>		介護保険施設・事業所	4 箇所	障害者施設・事業所	4 箇所	公民館・集会所	13 箇所	仮設住宅入居戸数	57 戸
介護保険施設・事業所	4 箇所												
障害者施設・事業所	4 箇所												
公民館・集会所	13 箇所												
仮設住宅入居戸数	57 戸												
復興公営住宅整備戸数	93 戸												
平成 28 年 3 月末現在													
②地区内の主な施設													
病院・一般診療所	2 箇所												
歯科医院	1 箇所												
公立保育所（園）	1 箇所												
私立保育所（園）	-												
幼稚園	-												
放課後児童クラブ	-												
児童館・子育て支援センター	1 箇所												
保健福祉施設	-												

(8) 河南地区

①地区内の人口・世帯数（住民基本台帳）		③地区の市民意識（アンケート調査）											
総人口	19,487 人	<p>近所付き合いがある 91.8</p> <p>助け合う気風がある 67.4</p> <p>ボランティア経験がある 46.3</p> <p>災害時にも助け合えると思う 73.2</p> <p>住民同士の協力は必要だと思う 73.2</p> <p>地域に住む一員として、できる範囲で支援したい 74.0</p> <p>○市全体 ■河南地区 (N=123)</p>											
幼児期（0～4歳）	758 人												
学童期（5～14歳）	1,698 人												
青年期（15～24歳）	1,633 人												
壮年期（25～44歳）	4,348 人												
中年期（45～64歳）	5,224 人												
高齢期（65歳以上）	5,826 人												
前期高齢者（65～74歳）	2,707 人												
後期高齢者（75歳以上）	3,119 人												
世帯数	6,860 戸			<table border="1"> <tr> <td>介護保険施設・事業所</td> <td>38 箇所</td> </tr> <tr> <td>障害者施設・事業所</td> <td>15 箇所</td> </tr> <tr> <td>公民館・集会所</td> <td>63 箇所</td> </tr> <tr> <td>仮設住宅入居戸数</td> <td>330 戸</td> </tr> <tr> <td>復興公営住宅整備戸数</td> <td>60 戸</td> </tr> </table>		介護保険施設・事業所	38 箇所	障害者施設・事業所	15 箇所	公民館・集会所	63 箇所	仮設住宅入居戸数	330 戸
介護保険施設・事業所	38 箇所												
障害者施設・事業所	15 箇所												
公民館・集会所	63 箇所												
仮設住宅入居戸数	330 戸												
復興公営住宅整備戸数	60 戸												
平成 28 年 3 月末現在													
②地区内の主な施設													
病院・一般診療所	10 箇所												
歯科医院	3 箇所												
公立保育所（園）	5 箇所												
私立保育所（園）	3 箇所												
幼稚園	-												
放課後児童クラブ	7 箇所												
児童館・子育て支援センター	1 箇所												
保健福祉施設	1 箇所												

(9) 桃生地区

①地区内の人口・世帯数（住民基本台帳）		③地区の市民意識（アンケート調査）	
総人口	7,696人	<p>近所付き合いがある 92.3</p> <p>助け合う気風がある 71.2</p> <p>ボランティア経験がある 28.8</p> <p>住民同士の協力は必要だと思う 65.4</p> <p>災害時にも助け合えると思う 65.3</p> <p>地域に住む一員として、できる範囲で支援したい 75.0</p> <p>市全体 ○ 桃生地区(N=52) ■</p>	
幼児期（0～4歳）	245人		
学童期（5～14歳）	637人		
青年期（15～24歳）	626人		
壮年期（25～44歳）	1,566人		
中年期（45～64歳）	2,097人		
高齢期（65歳以上）	2,525人		
前期高齢者（65～74歳）	1,127人		
後期高齢者（75歳以上）	1,398人		
世帯数	2,467戸		
平成28年3月末現在		障害者施設・事業所	5か所
②地区内の主な施設		公民館・集会所	42か所
病院・一般診療所	4か所	仮設住宅入居戸数	87戸
歯科医院	2か所	復興公営住宅整備戸数	-
公立保育所（園）	1か所		
私立保育所（園）	-		
幼稚園	1か所		
放課後児童クラブ	2か所		
児童館・子育て支援センター	1か所		
保健福祉施設	2か所		

(10) 北上地区

①地区内の人口・世帯数（住民基本台帳）		③地区の市民意識（アンケート調査）	
総人口	2,667人	<p>近所付き合いがある 100.0</p> <p>助け合う気風がある 91.7</p> <p>ボランティア経験がある 41.7</p> <p>住民同士の協力は必要だと思う 75.0</p> <p>災害時にも助け合えると思う 75.0</p> <p>地域に住む一員として、できる範囲で支援したい 91.7</p> <p>市全体 ○ 北上地区(N=12) ■</p>	
幼児期（0～4歳）	73人		
学童期（5～14歳）	178人		
青年期（15～24歳）	231人		
壮年期（25～44歳）	480人		
中年期（45～64歳）	718人		
高齢期（65歳以上）	987人		
前期高齢者（65～74歳）	432人		
後期高齢者（75歳以上）	555人		
世帯数	1,001戸		
平成28年3月末現在		障害者施設・事業所	-
②地区内の主な施設		公民館・集会所	10か所
病院・一般診療所	3か所	仮設住宅入居戸数	143戸
歯科医院	1か所	復興公営住宅整備戸数	69戸
公立保育所（園）	3か所		
私立保育所（園）	-		
幼稚園	-		
放課後児童クラブ	-		
児童館・子育て支援センター	1か所		
保健福祉施設	2か所		

(11) 牡鹿地区

①地区内の人口・世帯数（住民基本台帳）		③地区の市民意識（アンケート調査）	
総人口	2,891 人	<p>近所付き合いがある 78.6</p> <p>助け合う気風がある 57.1</p> <p>災害時にも助け合えると思う 78.6</p> <p>ボランティア経験がある 42.8</p> <p>住民同士の協力は必要だと思う 64.3</p> <p>地域に住む一員として、できる範囲で支援したい 71.4</p> <p>○ 市全体 ■ 牡鹿地区 (N=14)</p>	
幼児期（0～4歳）	48 人		
学童期（5～14歳）	118 人		
青年期（15～24歳）	203 人		
壮年期（25～44歳）	430 人		
中年期（45～64歳）	792 人		
高齢期（65歳以上）	1,300 人		
前期高齢者（65～74歳）	527 人		
後期高齢者（75歳以上）	773 人		
世帯数	1,376 戸		
平成 28 年 3 月末現在			
②地区内の主な施設			
病院・一般診療所	4 箇所	介護保険施設・事業所	5 箇所
歯科医院	1 箇所	障害者施設・事業所	4 箇所
公立保育所（園）	1 箇所	公民館・集会所	13 箇所
私立保育所（園）	-	仮設住宅入居戸数	186 戸
幼稚園	-	復興公営住宅整備戸数	149 戸
放課後児童クラブ	1 箇所		
児童館・子育て支援センター	1 箇所		
保健福祉施設	3 箇所		